

## 2023国際ロボット展 とは

国際ロボット展は、1974年に初開催し、以降2年に一度開催している“世界最大級のロボットトレードショー”である。25回目となる今回は、654社・団体、3,508 小間の過去最大規模となり、国内外問わず大きな注目を集めている。「2023国際ロボット展」は、「ロボティクスがもたらす持続可能な社会」をテーマに、人とロボットが共存・協働する社会を目指して開催。会期中は、国内外より最先端のロボットが展示されるほか、AI、ICT、要素技術などロボットに関わる高度な技術が一堂に展示されます。

会期：2023年11月29日(水)～12月2日(土) 10：00～17：00

会場：東京ビッグサイト

## 1. ブース紹介

お忙しい中、弊社ブースにお立ちよりくださり誠にありがとうございます。  
この場をお借りして御礼申し上げます。

2023国際ロボット展ではDOBOT、FANUC、FRANKA ROBOTICS (旧FRANKA EMIKA)の協働ロボットを活用したシステムを展示させていただき、どの展示も大変好評で、連日大盛況となりました。

ご都合が悪くご来場できなかった方、詳しいお話が出来なかった方もご覧頂けるよう、本レポートで各展示のポイントや動画をご紹介します。  
気になる内容がございましたら、お気軽にご連絡ください。



## 2. 出展協働ロボットメーカー



CRシリーズ、CRAシリーズを販売。アプリケーションパッケージ『パレタイズ』『AMR一体型』なども販売。



DOBOT CR5S



CRXシリーズを販売。3つの特徴『安全性』『使いやすさ』『高信頼性』。食品対応仕様もラインアップあり。



FANUC CRX-5iA



7軸可動 & 全軸にトルクセンサー内蔵。ROSに公式対応しており、研究開発用途で数多く採用。



FRANKA ROBOTICS FR3

## 3. 展示内容

### ◆コネクタ自動嵌合ソリューション (I-PEX + DOBOT)

自動化が難しかったコネクタ嵌合作業の自動化。 [<チラシはこちらから>](#)



### ◆半歩先のばら積みピッキングシステム (DMP + FANUC)

透明/鏡面体の認識把持が可能な3Dロボットビジョンシステム。

[<チラシはこちらから>](#) [<チラシはこちらから>](#)



### ◆音声で誰でも簡単にロボットに指示 (エクサウィザーズ + FRANKA ROBOTICS)

最新のゼロショット系AIモデルとLLMの連携により、音声で誰でも簡単にロボットに指示出来るシステム。

[<チラシはこちらから>](#)

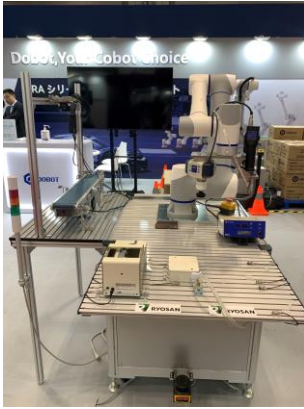


## 3. 展示内容

### ◆組み立て+検品 (マルチハンド+ DOBOT)

マルチハンドを使用して搬送、組み立て時の段取り替え時間(ツールチェンジ時間)を短縮。

[<チラシはこちらから>](#)



### ◆DOBOT SafeSkin の 衝突前検知

触れる前に止まる安全システム。高い生産効率の確保と人とロボットによる協働作業時の安全性の向上。

[<チラシはこちらから>](#)   [<チラシはこちらから>](#)



画像クリックで動画再生



### ◆FRANKA ROBOTICS 水をこぼさない動作

働くことが難しい方が「ロボット」という手段で社会参加することを後押し。

[<ミュンヘン工科大学の論文はこちらから>](#)



画像クリックで動画再生



リョーサンウェブサイト



お問い合わせはこちら

